

組織名	鎌倉市政策創造課 政策創造担当
-----	-----------------

1 組織概要

所在地	神奈川県鎌倉市御成町18番10号
TEL	0467-23-3000(内線2792)
FAX	0467-23-8700(代表)
URL	https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/shisei/chousakenkyu/index.html
e-mail	souzo@city.kamakura.kanagawa.jp
設立	2011年4月1日
設置都市等	神奈川県鎌倉市
代表者	政策創造課担当課長 安富 誠人 (当部署は自治体内シンクタンクの位置づけで設置され、現在は通常の機構における1課として存在している)

2 組織動向

(1)沿革

設置経緯	中長期的な都市像を構築するため、山積している課題について詳細な調査研究を行い政策形成の基礎とするとともに、施策の充実を図る観点から、平成23年4月1日に、これまで経営企画部の所管事務であった「地方自治運営に関する調査及び研究についての事項」を所管する組織として、市の組織機構の中で「鎌倉市事務分掌条例」に定められた部には属せず、部相当の特命担当として「政策創造担当」が設置された。 政策研究の手法が整理されてきたことに加え、平成27年4月1日より研究と施策の連携をより強くする目的から、経営企画部内(現在は共生共創部に部名が変更)の課として「政策創造課」を設置した。
見直しの動向	上記のとおり
役割(2021年時点)	(1)市政全般に関する中長期的な課題の調査及び研究についての事項 (2)市政全般に関する基礎調査及び庁内基礎データの活用促進についての事項 (3)庁内の政策形成支援及び政策形成能力の向上についての事項 (4)庁内横断的に取り組むべき新たな課題に関する調査及び研究並びに施策の立案についての事項

(2)組織体制

設置形態(択一)	<input checked="" type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="checkbox"/> 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
常勤職員数	3人
うち常勤研究員数	3人
非常勤研究員数	2人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に: 企業等と連携した研究の実施) <input type="checkbox"/> 特に行っていない
庶務体制	当部署は自治体内シンクタンクの位置づけで設置されたが、機構に位置付けられた組織であるため、庶務は自治体の「部署(課)」の庶務として行っている。
市民参加、外部連携	

(3)会計

会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2022年度予算	801 千円	
2021年度決算	816 千円	
2020年度決算	675 千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳(多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳(多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績	
定期刊行物	—
(2)活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に:総合計画を所管する企画課との連携により、中長期的、庁内横断的なテーマについて選定を行う。)
イ 情報発信 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input checked="" type="checkbox"/> 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に:CR-1グランプリ等各種コンテストへの応募や雑誌等へ寄稿している。) <input type="checkbox"/> 特に行ってない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に:CR-1グランプリ等への応募) <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	担当制での実施
研究員の専門性 育成の手立て	<input type="checkbox"/> 政策形成能力向上の研修等の実施及び参加 <input type="checkbox"/> 外部研修への参加 <input type="checkbox"/> 非常勤研究員等については、調査研究テーマに合った人員配置を行っている。
研究員のキャリアパス等	研究による専門性育成や、取り組んだ研究成果等と結びついたキャリアパスが望ましいと考えている。
その他	

5 2022年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
「FAB CITY WORKSHOP」～ 3Dプリンタで何ができる?～	3Dプリンタなどのデジタルファブリケーションを活用して、シニア世代や子育て世帯など、様々な方々が身近な困りごとや地域の課題を自分自身で解決ができるまちづくりを目指した研究を進めている。 令和3年度は「ファブ×福祉」をテーマに、ファブの価値を「知る」取組を実施した。 https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/seisaku-souzou/fabcityworkshop.html#houkokusyo
転出入者アンケート調査報告書 「10年後も20年後も住み続けたいまちの実現に向けて」	新たな総合計画策定に向けた基礎データとして、転出入者の年代や世帯構成、引っ越しのきっかけや引っ越し先の選定理由、どのようなまちに住みたいと思っているかなどを、市役所窓口でアンケート調査を実施した。 https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/seisaku-souzou/questionnaire.html
世論・住民意識調査ソリューションの共同研究	鎌倉市と株式会社ドリームインキュベータによる、「世論・住民意識調査ソリューションの共同研究に関する協定」に基づいて、自治体が発する市民を対象としたアンケート調査において、その回答率を向上させる手法とその効果について、共同研究を実施。 従来よりも、多くの意見を集めることで、より多様な意見を反映したまちづくりを進めていくことを目的とした。 https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/seisaku-souzou/chosa.html